

現場から回収したデジタルカメラ映像について

平成 29 年 2 月から貯蔵容器の点検を開始し、今回の事象が発生するまでに 31 本の点検を実施し、汚染等の異常はなかった。作業状況記録のために室内に持込んだデジタルカメラに貯蔵容器の点検結果が記録されており、回収データを確認した結果、6 月 6 日に撮影した全画像は 5 枚であった。

6 月 6 日は貯蔵容器の点検作業を実施しており、樹脂製の袋が破裂した貯蔵容器 1010 は 5 本目に該当し、撮影時間は作業員からの聞き取り内容（6/13 プレス発表資料添付 1）に合致することを確認した。

<回収までの時系列>

6 月 14 日（水）

14 : 01 現場に入域

14 : 37 SD カードを管理区域より搬出

14 : 46 SD カードを現地対策本部へ搬送

14 : 50 SD カードが現地対策本部に到着

15 : 25 SD カード内の画像チェック開始

15 : 29 画像確認終了

- SD カード抜き取りから画像確認までの工程は保安検査官立ち合いの下実施。
- グリーンハウス内のデジタルカメラは除染未実施のため、SD カードを抜き取り。

<回収データ>

SD カードには 2011 年 5 月 2 日～2017 年 6 月 6 日までの撮影画像が保存。なお、6 月 6 日に撮影した全画像は 5 枚。

<画像の詳細（5 枚）>

① 写真 1（作業前 TBM ボード）撮影時刻 8 : 54 （本作業とは無関係の作業）

② 写真 2（貯蔵容器 1007）撮影時刻 10 : 59

③ 写真 3（貯蔵容器 1007）撮影時刻 11 : 00

④ 写真 4（貯蔵容器 1008）撮影時刻 11 : 13

⑤ 写真 5（貯蔵容器 1010）撮影時刻 12 : 55 （事象発生後の貯蔵容器）

- 撮影時刻はデジタルカメラの設定時刻による（現時刻との整合確認は未実施）

<添付資料>

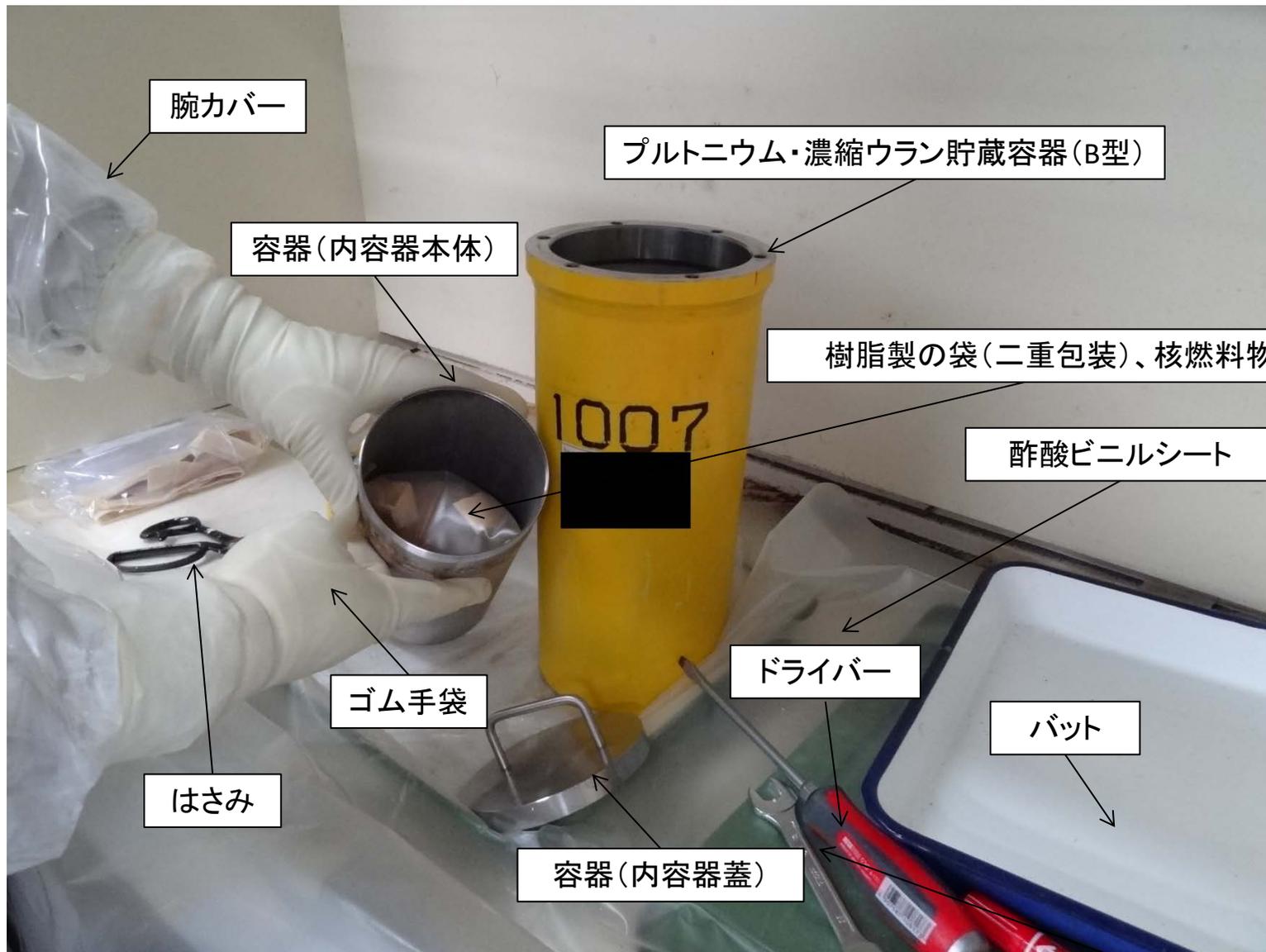
写真 1～5

以 上

TBM - KY ボード		福島燃料材料試験部
本日 (6 月 6 日) の作業	件 名	日 常 点 検 等
機械室の点検		作業者 (作業リーダーは○印) ・ 作業場所 ・ 作業分担 本体 施設 [] 本体 施設 [] 特定施設 [] 準備する資機材 ヘルメット、安全靴 確認事項 [作業内容 作業方法 工程(時間) 健康状態 装備]
危険予知のポイント	対 策	
・ 点検通路にはみ出てるバルブ、 グットに頭をぶつける。	・ 頭上に注意して点検を行う。	
確認事項 [・ 一般安全チェックリストによる確認は ・ 取り合いはあるか ・ 急ぎすぎしていないか ・ 保護具は適切か ・ 作業環境、手順の変化はないか]	ワンポイント	頭上注意 ヨシ!
火気の使用： 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 可燃性溶剤等使用： 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 監視者： 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 危険物施設・火気使用制限場所： 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 高所作業： 有 (m) <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 同一場所における火気及び可燃性溶剤の同時使用禁止 (掲示物、安全主任者の事前確認)		

機械室(コールド環境)で実施していたTBMボード

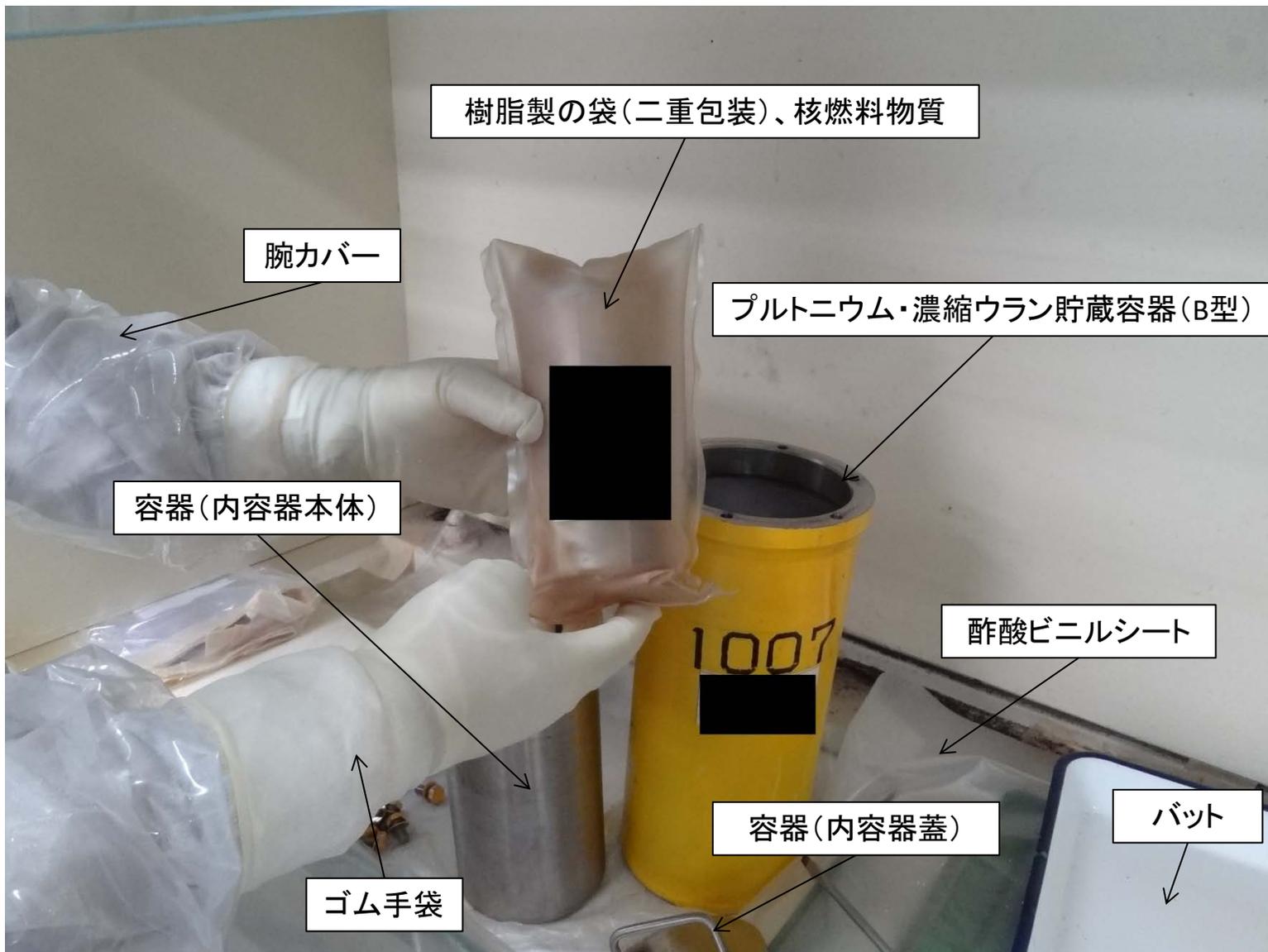
当該放射線作業とは無関係の作業



バットとハサミは、当該作業に使用していない。

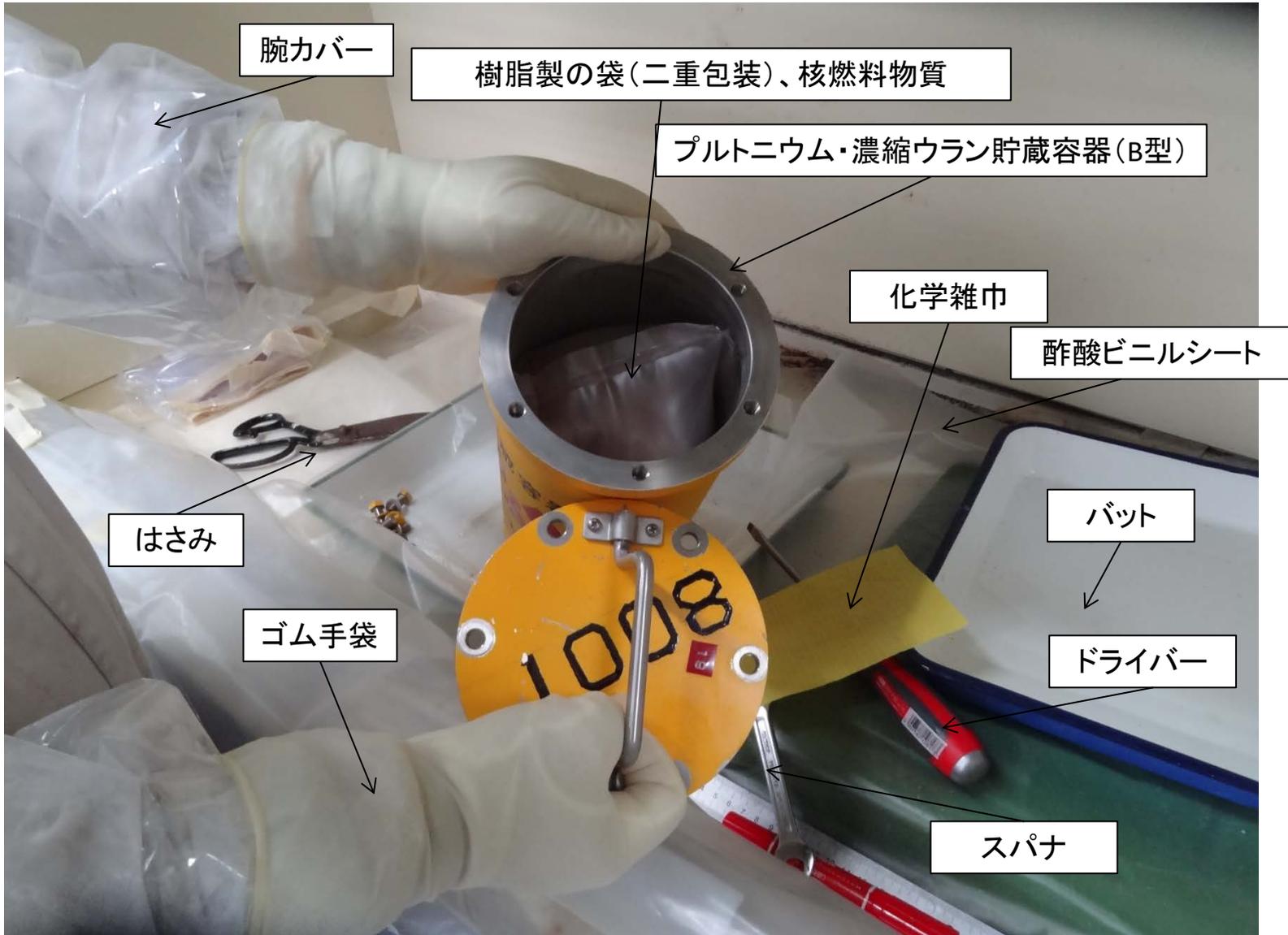
スパナ

バットを使用しない代わりに、フード内床面を酢酸ビニルシートで養生している。

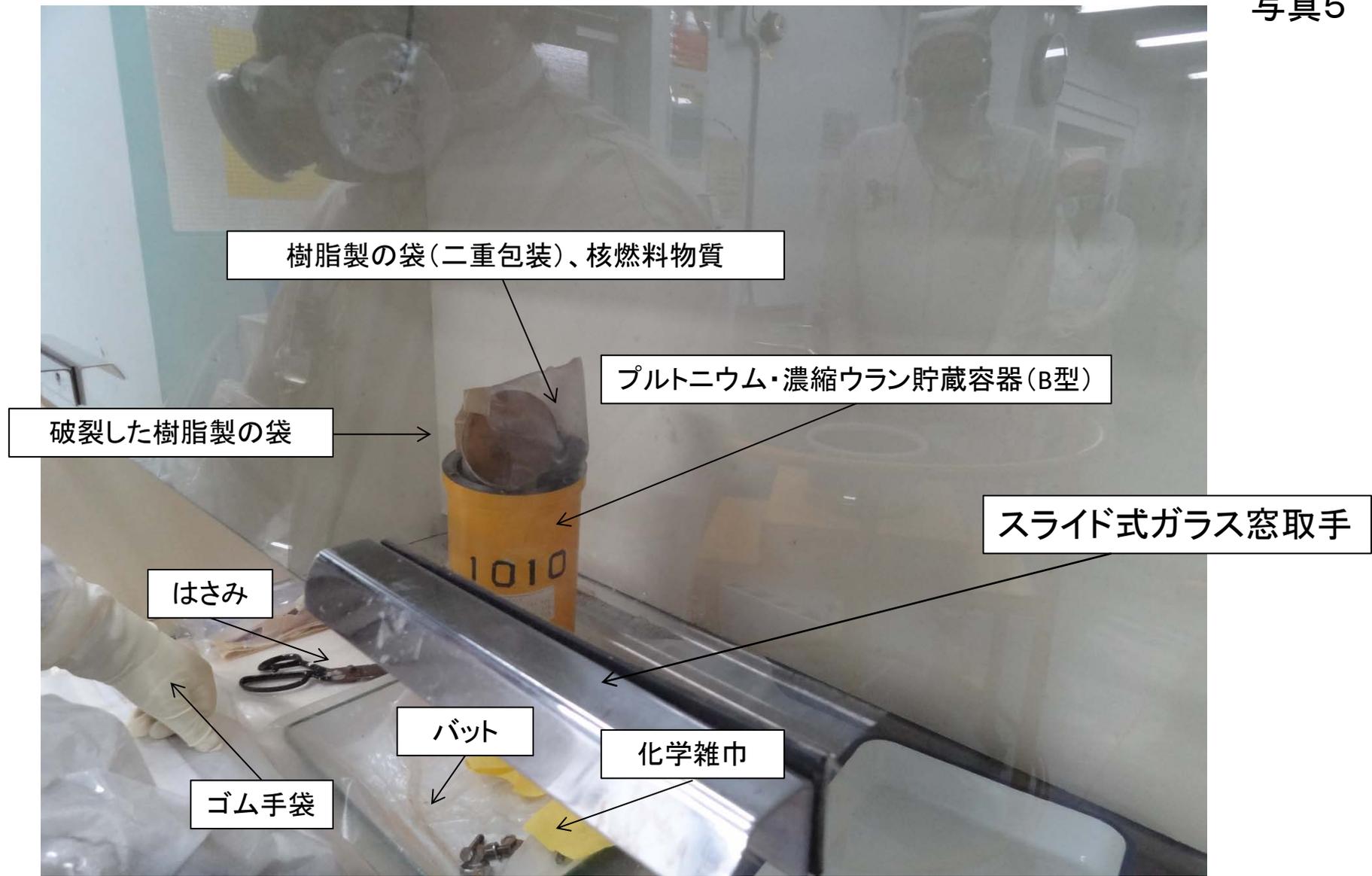


バットとハサミは、当該作業に使用していない。

バットを使用しない代わりに、フード内床面を酢酸ビニルシートで養生している。



バットとハサミは、当該作業に使用していない。樹脂製の袋を折りたたんで貯蔵容器に収納した。
バットを使用しない代わりに、フード内床面を酢酸ビニルシートで養生している。



バットとハサミは、当該作業に使用していない。

バットを使用しない代わりに、フード内床面を酢酸ビニルシートで養生している。